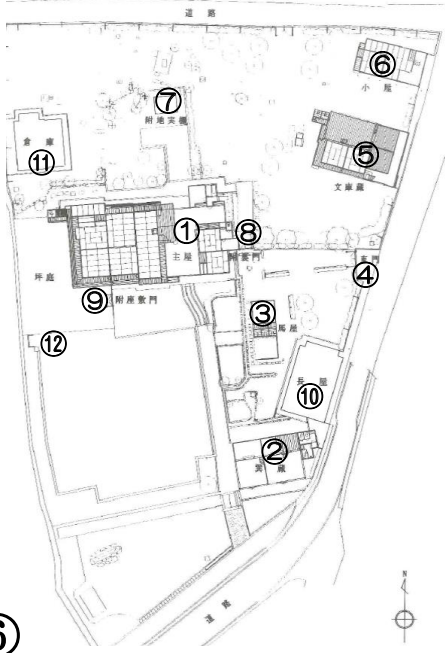


かんぞうやしき たんけん
甘草屋敷を探検してみよう！



- 建物名前（建てられた年）
- ①主屋 （19世紀初め頃・今から約220年前）
…昔、高野さんが住んでいたお家。
 - ②糞蔵 （19世紀中頃・今から約170年前）
 - ③馬屋 （19世紀中頃・今から約170年前）
 - ④東門 （19世紀・今から約220年前）
 - ⑤文庫蔵（昭和9年・今から約90年前）
…「甘草屋敷子ども図書館」として
つかわれています。
 - ⑥小屋 （大正2年・今から約110年前）
 - ⑦附地美棚（19世紀・今から約220年前）
…昔はカキやダイコンなど収穫された農作物を
保存乾燥させるためにつかわれていました。
 - ⑧附裏門 （19世紀初め頃・今から約220年前）
 - ⑨附座敷門（19世紀初め頃・今から約220年前）
 - ⑩長屋 （大正頃・今から約110年前）
…今は特産品販売所として、お土産を販売しています。
 - ⑪土蔵（平成11年・今から約20年前）
 - ⑫西門（平成11年・今から約20年前）



太線を切ろう！



⑤

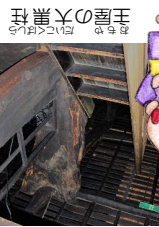


ひな祭り

季節ごとにいろいろ
なイベントも開催し
ていますよ！

山梨県を代表する民家として、昭和28年（今から約70年前）に高野家住宅（甘草屋敷）は、国の重要文化財に指定されました。
現在、「旧高野家住宅（甘草屋敷）」として、歴史的な建物やお屋敷構えを大切に保存しながら、地域の歴史を伝える「菓草の花咲く歴史の公園」として開放しています。

重要文化財旧高野家住宅



甘草屋敷の主屋は、屋根の上に大棟を通した切妻造で、真ん中の「突き上げ屋根」が大きな特徴です。（※突き上げ屋根は、「煙出し」や「明かり取り」と呼ばれています。）
この主屋のかたちは、山梨県の甲府盆地東部に広く見られ、「甲州民家」とも呼ばれています。

甘草屋敷の特徴は？

らいかん
来館スタンプ

◆旧高野家住宅（甘草屋敷）

所在地：〒404-0042

甲州市塩山上於曽 1651-15

開館時間：午前9時～午後4時30分

休館日：火曜日（祝祭日の場合はその翌日）

お問合せ：0553-33-5910

③



甘草の花



甘草は根っこをまか
にするんだよ！名前の
とおり甘い味がするよ。

「甘草」は漢方薬（お薬）のひとつで、ノドの痛みや胃痛など、痛みをやわらげる働きがある薬草です。そのほかに甘味料や調味料として食品・化粧品・入浴剤など広くつかわれています。
甘草屋敷の甘草は、「甲州甘草文書」によると約350年前に根分けされ、日本で最も古い歴史がある甘草なのです。

甘草ってなんだろ？

ようこそ！

薬草の花咲く歴史の公園

重要文化財旧高野家住宅
甘草屋敷



いへえ

甲州市教育委員会生涯学習課

高野家は江戸時代、
代々「伊兵衛」を名乗
っていたんだよ！



かつて上於曽村（今の甲州市塩山上於曽）は、畑中心の村でした。「上於曽に軒」と呼ばれ、数人の名主・長百姓の農家がいたそうです。（※長百姓は、この高野家は、江戸時代に菓卓である甘草を育て、幕府に納めていたことから、古くから「甘草屋敷」と呼ばれていました。）
この高野家は、江戸時代に菓卓である甘草を育て、幕府に納めていたことから、古くから「甘草屋敷」と呼ばれていました。
より長百姓として働いていた高野さんが住んで

だれが住んでいたの？

甘草屋敷って